

大阪大学大学院経済学研究科教員募集

1. 求人件名:日本経済史・日本経営史担当教員(准教授)の公募
2. 機関名:大阪大学(www.osaka-u.ac.jp)
3. 部署名:大学院経済学研究科
4. 公募の URL:http://www.econ.osaka-u.ac.jp/about/jebh_osaka-u02.pdf
5. 求人内容
 - 大阪大学大学院経済学研究科における日本経済史・日本経営史の担当教員を募集します。
 - **【業務内容】**
 - ◇ 研究:
 - ▲ 日本経済史・日本経営史分野における卓越的な研究
 - ▲ 外部資金に対する積極的な応募
 - ▲ 関連学会(国内・海外)への参加
 - ▲ 研究成果の外部への発信
 - ◇ 教育:
 - ▲ 大学院における「経済史 I」「経済史 II」「経営史 I」「経営史 II」「政策史基礎・政策史分析」(各 2 単位)、「日本経済史」(4 単位)等の講義、および論文指導
 - ▲ 学部における「経済史」(4 単位)「日本経済史」(4 単位)「日本経営史」(4 単位)、日本経済史・日本経営史に関する特論等(2 単位または 4 単位)の講義および研究セミナー(ゼミ・4 単位)、また、全学共通教育の講義(2 単位)
 - ※ 上記科目のうち、原則として、大学院講義については毎年 4 単位以上、全学共通教育講義・学部講義・演習については 6 単位以上および 4 単位以上を隔年で担当
 - ◇ 管理運営:各種委員等(入試業務を含む)を担当
 - **【勤務地住所】**
 - ◇ 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-7
 - **【募集人員】**
 - ◇ 准教授 1 名
(別途公募中の講師または准教授(テニュアトラック教員)と合算)
 - **【採用期間】**
 - ◇ 任期なし
 - **【着任時期】**
 - ◇ 平成 30 年 4 月 1 日
6. 職種:准教授
7. 勤務形態:常勤
8. 応募資格
 - (1) 日本経済史・日本経営史を専門分野とし、近世または明治期に関する研究業績があることが望ましい。
 - (2) 国籍は問わない。

- (3) 学位(博士または Ph.D.)を取得または取得見込みであること。ただし、後者の場合、発令日から3カ月以内に学位を取得しなくてはならない。
- (4) 授業は原則日本語だが、英語による講義が可能なことが望ましい。日本語を母語としない者については、日常業務に支障が無い程度の日本語運用能力を持つこと。

9. 待遇:

- (1) 勤務時間等:国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による ※専門業務型裁量労働制を適用
- (2) 給与:国立大学法人大阪大学教職員給与規程による
- (3) 社会保険等:国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

10. 募集期間:平成 29 年 8 月 31 日必着

11. 応募・選考・結果通知・連絡先

● 【応募書類】

- (1) カバーレター:勤務形態について明記すること(講師または准教授(テニュアトラック教員)*/准教授(任期なし)/勤務形態を問わない、の3つから選択)。*別途公募中
- (2) 履歴書:本人の氏名(ふりがな付)・連絡先(住所、電話番号および E-mail アドレスを含む)・生年月日・学歴・職歴に加え、指導教員・共同研究者等研究業績を中心とした応募者本人に関する問い合わせができる方(照会者)2名の氏名(ふりがな付)と連絡先(電話番号および E-mail アドレスを含む)を明記のこと。
- (3) 上記照会者2名からの推薦状。
- (4) 学位(博士または Ph.D.)の取得者は、その証明書。学位取得見込みの者は、期日までに学位取得見込みであることを推薦状に明記してもらうこと。
- (5) 研究業績一覧:学術論文については、査読の有無を明記すること。
- (6) 主要論文の別刷またはコピー(5点以内)

● 【送付先・送付方法】

- ◇ 応募は e-mail で行い、上記6点を一つの PDF ファイルにまとめてメール添付した上で、下記アドレスに送付すること
 - ▲ jebh@econ.osaka-u.ac.jp
 - ▲ 件名に、「日本経済史・日本経営史担当教員応募」と明記のこと。

● 【選考方法・結果通知】

- ◇ 書類審査・論文審査による第一次選考の後、面接による第二次選考を行う(セミナーでの研究発表に代える場合もある)。
- ◇ 第一次選考の結果は平成29年9月下旬頃を予定(メールで通知します)。

● 【連絡先】

- ◇ 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-7
大阪大学大学院経済学研究科 庶務係
E-mail: keikoku-syomu@office.osaka-u.ac.jp
(問い合わせはメールまたは書面でお願いします)

12. 備考:大阪大学では教員・研究員の公募において、意欲のある女性研究者の積極的な応募を歓迎しています(<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/>)。